

# 活動内容と入会のご案内

私たちは

自閉症スペクトラムの子どもをもつ親や  
自閉症スペクトラムに関わる支援者の会です  
一人では困難な道でも、わかり合える  
仲間やサポーターがいれば大丈夫！  
一緒に笑って、一緒に泣いて

一緒に歩いていき

ましょう  
(^^)v



## 宮城県自閉症協会

ひとりで悩んでいませんか？  
なんでも気軽にご相談下さいね

直通電話

**080-3328-3802**

Eメール: m\_autism@yahoo.co.jp

〒984-0816 仙台市若林区河原町 2-2-3 南材ホーム内

このリーフレットは日本自閉症協会の全国共通フォーマットを  
ベースに宮城県自閉症協会が作成・配布しています

## 宮城県自閉症協会

県内での取り組みと共に  
日本自閉症協会所属の  
正会員団体としても活動



昭和42年4月、自閉症および自閉的傾向を持つ子ども  
たちの親が主体となり、**宮城県自閉症児親の会**を設立。  
**子どもたちの療育の保障を求め、啓発・陳情活動**をして  
きました。また、**会員同士の研修・親睦**をはかるための  
努力を重ねてきました。

平成20年4月、日本自閉症協会は一般社団法人となり  
組織改革に伴い名称を**宮城県自閉症協会**としました。  
日本自閉症協会の加盟団体としての活動の他に  
宮城県独自の活動をおこなっています。

### 活動内容

#### 研修会の開催

自閉症スペクトラムの方々  
は、様々な場面において理  
解されにくいことが多くあ  
るので、私たちがまず彼ら  
の**生きづらさを理解し、**  
**彼らを取り巻く現状に目を**  
**向ける**ことが大切です。  
そのために必要なことを  
研修会で勉強しています。



#### さまざまな行事

- 総会・啓発活動(世界自閉症啓発デーイベント開催等)
- 講演会
- 研修会(年少、成人各1回)
- 見学会(グループホーム、就労施設等)
- 座談会「お茶しませんか」(年数回)
- 成人を祝う会



#### その他

- 日本自閉症協会からの委託事業
- 発達支援ひろがりネットへの参加  
(発達障害児・者への支援をしている団体、親の会で作るネットワーク)
- 行政機関の会議への出席 ● 行政機関への働きかけ

ご入会お申し込み・お問い合わせ・ご相談など何でもご連絡下さい  
〒984-0816

仙台市若林区河原町2-2-3 南材ホーム内  
電話：080-3328-3802(直通)  
Eメール：m\_autism@yahoo.co.jp

### 会費

会員の種類	入会金	年会費
正会員(個人)	3,000円	5,000円
賛助会員(個人)	なし	4,000円

正会員=該当児・者および保護者  
賛助会員=医療・教育・福祉関係者および  
会の目的に賛同する一般の方

### 会報の発行

各活動のお知らせや報告・情報を  
いち早くお届けしています！



日本自閉症協会より  
**いとご(年6回)**  
**かがやき(年1回)**

宮城県自閉症協会より  
**ぼけ通信(偶数月)**  
**つどい(年度末)**

### ブログ



有用な情報を素早くおしらせします  
<http://blog.canpan.info/miyagi/>

### 体操教室「ビバークラブ」(毎週水曜日)

学生ボランティアと母親たちで力を合わせて  
活動している親子体操クラブです。



自閉症スペクトラムの人たちに対する福祉の増進  
および社会参加の促進を図り、広く社会に貢献すること  
を目的として活動

日本自閉症協会

都道府県自閉症協会 47団体

政令都市自閉症協会 3団体  
(横浜・川崎・神戸)

グローバル会 1団体  
(地域を越えた専門家等の会)

※正会員団体構成人数は  
約13,000人  
(2017年4月現在)

## 活動

### 情報の収集・発信

機関誌「いとご」(年6回)と指導誌「かがやき」(年1回)の発行や  
ホームページでの情報提供。

### 相談事業

臨床心理士による電話相談:毎週月曜日・金曜日(無料)  
家族相談員による相談:第1~3水曜日(無料)  
臨床心理士による専門相談(電話・面接)(要予約・会員無料)  
お問い合わせ・予約▶ 03-3545-3382 (相談専用ダイヤル)

### 講演会・研修会

全国各地で講演会や研修会、全国大会(隔年)の実施。

### 各地の正会員団体の交流・支え合い

総会・役員連絡会・研修会等で情報交換や意見交換。  
災害が発生したときの全国からの支援や応援。

### 行政への働きかけ、政策提言と施策改善推進

厚生労働省・文部科学省を中心とした省庁への要望書提出と懇談会  
への出席、政党別ヒアリングへの出席やパブリックコメント提出等  
による団体の意見表明。

### 調査・研究

医療・教育・福祉・就労など自閉症スペクトラムに関する調査や研究  
の実施、専門家への協力。

### 保険事業「自閉症スペクトラムのための総合保障」

ASJ保険(付添介護、差額ベッド、入院臨時費用等)と  
AIU保険(傷害保険、他人への損害賠償)の総合保障。

お問い合わせ▶ フリーダイヤル: 0120-880-819  
Email: asj-hoken@autism.or.jp

### 一般社会への理解・啓発

世界自閉症啓発デーイベントの実施と全国での啓発活動の推進。  
自閉症ガイドブックシリーズ等の書籍とDVDの発行。

# ぜひ、ご入会ください!

お申し込みは地域の正会員団体まで



## ■自閉症協会に入会するメリット

### 仲間

同じ悩みをわかりあい、相談し合い  
励まし合い、支え合う仲間になりま  
しょう。先輩や専門家・支援者の  
みなさんとの交流もあります。



### 有効な情報・知識

今後もさらに変化していく福祉制度、  
成果を上げている取り組み、療育など  
有効な情報がいち早く手に入ります。



### 数を力に!

会員数がたくさんの思いを伝え  
行政をはじめ社会への発信力を  
高めます。全国の正会員団体が  
力を合わせ、社会の理解啓発や  
支援体制づくりへ向け様々な  
活動に取り組んでいます。  
あなたの入会でさらに一歩前進!



自閉症スペクトラムの人たちが安心していきいきと  
生活できる社会に向けて、一緒に取り組みましょう!

## ■日本自閉症協会のあゆみ

- 1968年(昭和43年) 全国各地の自閉症児を持つ親たちの会が「自閉症児・者親の会全国協議会」を結成
- 1989年(平成元年) 「社団法人 日本自閉症協会」として 専門家や支援者も参加して新スタート
- 2014年(平成26年) 「一般社団法人 日本自閉症協会」に

〒104-0044  
東京都中央区明石町6-22 築地ニッコンビル6階  
TEL 03-3545-3380 FAX 03-3545-3381  
E-mail asj@autism.or.jp  
◀ホームページ <http://www.autism.or.jp/>

事務局



# 自閉症スペクトラム(ASD)とは?

ASD: Autism Spectrum Disorder

自閉症スペクトラムは生まれつきの脳機能の違いにより  
情報処理が一般の人と異なります。対人関係、コミュニ  
ケーション、興味の範囲などに特徴があり、知的な遅れ  
の有無や、それらの程度に個人差が大きいため、問題の  
現れ方や本人の困難さはさまざまです。

違う症状に見えても自閉症の特徴が共通していること  
から、「自閉症」「高機能自閉症」「アスペルガー症候群」  
などをまとめて「自閉症スペクトラム」と呼びます。

## 困難さは軽減できます!

2004年に発達障害者支援法が制定され、2016年5月に  
改正されるまでの間に、障害者権利条約の批准や障害者  
差別解消法の制定など、法整備が進められてきました。  
このような法整備に伴い支援体制の充実や研究の発展  
など、自閉症スペクトラムを含む発達障害を取り巻く  
環境も大きく変わってきています。

正しい理解と適切な対応がご本人の困難さを軽減し、  
よりよい地域生活につながります。

### 施策3本柱

適切な早期支援  
療育・教育の充実



社会的理解と  
合理的配慮



自信  
成長  
誇り  
安定

福祉・医療・労働  
支援制度の強化



◀詳しくは日本自閉症協会発行の書籍を!  
自閉症の手引き (H28年2月1日改訂版) 300円+税  
自閉症ガイドブックシリーズ 等  
ご注文は日本自閉症協会事務局までどうぞ

毎年4月2日は国連の定めた  
世界自閉症啓発デー  
4月2日~4月8日は  
発達障害啓発週間



World Autism  
Awareness Day